

ONCZONE

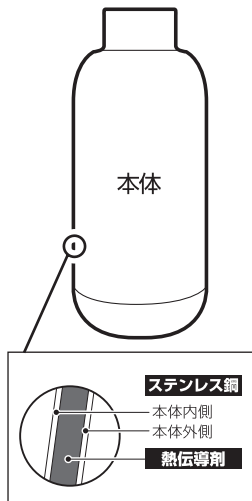
ふるふるボトルシリーズ 取扱説明書

OZFF

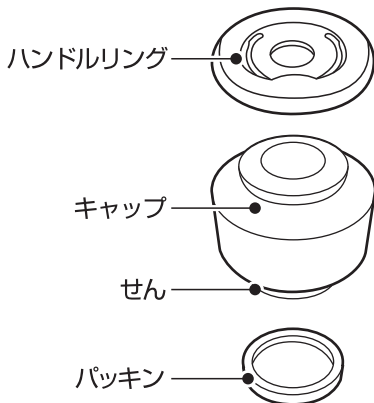
このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲みもの以外には使用しないでください。
また、業務用としての使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

中空二重構造

※保温・保冷の真空構造ではありません。



せんユニット



※お買上げ時は装着済みです

《注意》

ハンドルリングとパッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

説明書中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

本製品は熱伝導剤を使用しています。
ふるふる機能を使うことで飲みものの温度は
外気温に近づいていきます。

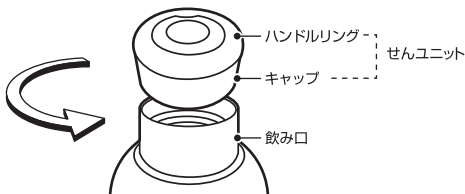
ご使用になる前に

- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、せんユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 本体にシールが貼ってある場合は、シールをはがしてからご使用ください。但し、本体に貼ってある底面の製造ロットシールははがさないでください。
- はじめてご使用になる時は、本体内側・せんユニットを食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

ご使用方法

1 せんユニットのはずし方

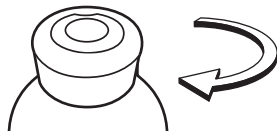
せんユニットを矢印の方向にまわしてはずしてください。



2 せんユニットの閉め方

本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。閉めた後は、せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。

注 せんユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりしてヤケドやものを汚す原因になります。



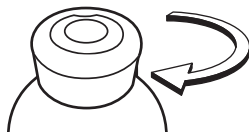
3 飲みものの飲み方

1. 本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向にまわしてはずします。
2. 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。

注 熱い飲みものを入れた場合は、ヤケドにご注意ください。

4 飲み終わったら

本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。閉めた後は、せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。



【ふるふる機能】ご使用方法

飲みものを入れた後に本製品を軽く振ります。

図1のように、本製品を軽く振ってください。

注 逆さにして振ると、外瓶に熱が急激に伝わりますのでおやめください。

内瓶内の飲みものの温度を熱伝導剤を通じて外瓶に伝えます。

注 センユニットが確実に閉まっていることを確認してください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりしてヤケドやものを汚す原因になります。



ふるふるしたら
ぽかぽか温かい



ぽかぽか

注 熱湯を入れた直後に、強く振ると本体の表面が熱くなります。熱く感じた場合は、本製品を置き、少し時間をおいて使用してください。

注 長時間にわたり、身体に密着して使用しないでください。低温ヤケドの原因になります。

注 飲みものの温度が下がった場合は本体の表面に温度が伝わりなくなります。

ふるふるしたら
ひえひえ爽快



ひえひえ

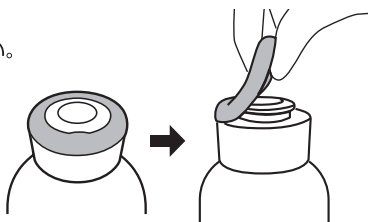
注 冷水(氷)を入れると、周囲の環境によって結露することがあります。

注 飲みものの温度が上がった場合は本体の表面に温度が伝わりなくなります。

【ハンドルリング】ご使用方法

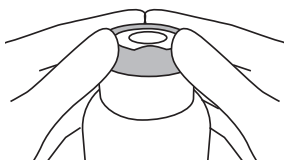
1 ハンドルリングを起こします

ハンドルリング凸部を起こして持ってください。



2 ハンドルリングを戻します

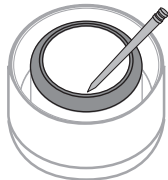
ハンドルリングが浮かないようにまんべんなく指で押してください。



パッキンのはずし方・取り付け方

パッキンのはずし方

つまようじなどで外してください。パッキンを破損しないように注意してください。

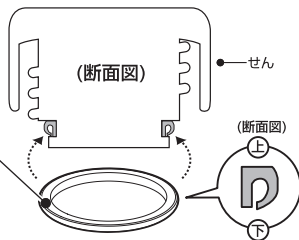


パッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、キャップに正しく取り付けてください。取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

注

みそのない面を上向きにして取り付けてください。



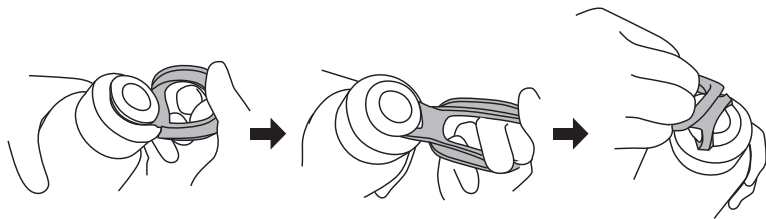
※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
※取付けた後は、せんユニットが正常に動くことを確認してください。

ハンドルリングのはずし方・取り付け方

ハンドルリングのはずし方

指でハンドルリングを起こして、引っ張りながらはずしてください。

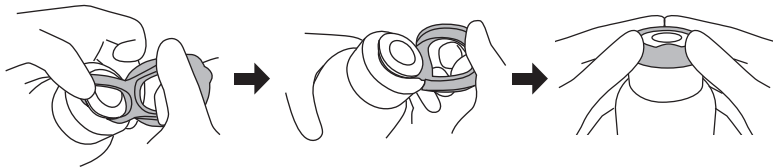
注 ハンドルリングを破損しないように注意してください。



ハンドルリングの取り付け方

キャップの凹みにハンドルリングを引っ掛け、指で押さえてハンドルリングを引っ張りながら取り付けてください。取り付け後は、ハンドルリングが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

注 ハンドルリングを破損しないように注意してください。



※正しく取付けられていないと、落下して変形やキズの原因になります。

お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間(目安)つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

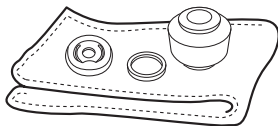


注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないでください。本体の内圧が上昇し、せんユニットが破損する恐れがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

注 本体は水中に放置しないでください。

せんユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。洗浄時にパッキンを外す場合は、洗浄後にパッキンの付け間違いがないようにパッキンの上下を確認してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■ 本体・せんユニットは煮沸しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になります。

■ 食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になります。

■ 本体は水中に放置しないでください。

サビの原因になります。

■ 塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズの原因になります。

■ 本体外側には漂白剤を使用しないでください。

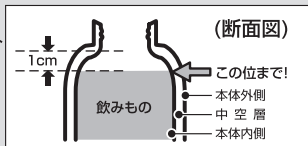
塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。

警告

- こどものいたずらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。ヤケドの原因になり危険です。

使用上の注意

- 熱湯を入れた直後に、強く振ると本体の表面が熱くなります。熱く感じた場合は、本製品を置き、少し時間をおいて使用してください。
- 冷水(氷)を入れると、周囲の環境によって結露することがあります。
- パッキンが確実に装着されていることを確認してください。飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。
- せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。また、せんユニットは真っ直ぐに閉めてください。
- 熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。
 - 傾けた状態、または顔を近づけた状態でせんユニットを開けないでください。内圧が上昇して飲みものが急激に出たり、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
 - 本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。飲みものが勢よく出て、ヤケドの原因になり危険です。
- 飲みもの以外に使用しないでください。
- ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。ヤケドや製品の変形・変色の原因になります。
- 電子レンジでの加熱はしないでください。火花が飛び危険です。
- 冷凍庫には入れないでください。
- せんユニットは傾けた状態で開閉しないでください。飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- 飲みものの量は右記図の位置までにしてください。入れすぎるとせんユニットが開かなくなったり、せんユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。また、使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。





使用上の注意

- **飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。**
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、せんユニットが開かなくなる恐れがあります。
また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
- **飲みものを入れた後、本体を逆さにして漏れないことを確認してください。**
- **熱湯を入れた際は本体が熱くなるので、タオルなどの布でつかみながら、漏れないことを確認してください。**
- **次のものは絶対に入れないでください。**
 - **ドライアイス・炭酸飲料水**
内圧が上昇し、せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
 - **みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの**
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分により、サビが発生する原因になります。
 - **アルコール飲料**
アルコールは、発酵して内圧が上がり、せんユニットが破損して飛散することがあり危険です。
 - **牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの**
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
 - **お茶の葉・果肉**
すきまなどにつまり、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **スポーツドリンクを入れた場合は、使用後すぐにお手入れしてください。**
スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。
- **においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。**
「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とす後、十分に乾燥させてください。
- **熱いやかんなどを近づけないでください。**
変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。**
変形や割れ、熱伝導剤が漏れる原因になります。またせんユニットが破損する原因になります。
- **改造・修理・分解は絶対にしないでください。**
故障・事故の原因になり危険です。
- **パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。**
万一、飲みものが漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。また、飲みものの温度により、本体が熱くなったり結露して、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。
- **バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。**

使用上の注意

- バッグなどに入れて持ち運びすると熱伝導剤が動き、周りのものに影響を与えるのでタオルで巻いたり、ボトルケースに収納してから持ち運んでください。
- バッグなどに入れて持ち運びされる際に、金属などのかたいものや印刷された紙などで擦られると、キズや汚れの原因になります。
- 外面が汚れた際は、水を含ませたメラミンスポンジで軽く擦ってください。
- 運転中は危険ですので使用しないでください。
運転への注意が散漫になり非常に危険です。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、においや汚れ、パッキンの変色の原因になる恐れがあります。
- ハンドルリングを持って振り回して引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
- ハンドルリングは用途以外の使用はしないでください。
- 本体を長時間振り続けしないでください。
低温ヤケドの原因になり危険です。
- 長時間にわたり身体に密着して使用しないでください。
- 環境温度や飲みものの温度により、外瓶に伝わる温度に差が出ますが、製品の不具合ではありません。
- 本体を振るとシャカシャカ音がする場合がございますが、不良ではありません。

せんユニットのパッキンとハンドルリングは消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは？

- A**
1. せんユニットがしっかり閉められているか確認してください。
 2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
飲みものの量は適正な位置までにご覧ください。
 3. パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
上下の方向を確認し、正しく取り付けてください。
取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。
 4. せんユニットが破損・消耗していないか確認してください。

Q 本体内側が変色したときは？

- A**
1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 2. 斑点状の赤いサビが付着している場合水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 3. ザラザラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、せんユニットを取り付けず
に約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。

注

酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないでください。
本体の内圧が上昇し、せんユニットが破損する恐れがあり危険です。
酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

Q 異臭がするときは？

- A**
- 本体内側・せんユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

部品のご購入について

- 交換部品は必ず純正部品をご使用ください。
- ご購入は下記ホームページからご注文してください。

※お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。
また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。価格や在庫についてのお問い合わせはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は下記、DOSHISHA Marchéをご利用ください。ご注文につきましても同じく、DOSHISHA Marchéのご利用が便利です。

ご購入方法

<https://www.doshisha-marche.jp/> もしくは、QRコードにアクセスし、ご購入ください。

*DOSHISHA Marché 画面上の「パーツ」を選択（クリック）し、「型番でパーツを探す」にて品番を入力して検索してください。品番は製品裏のシールに記載されています。

ドウシシャのパーツ購入は [ドウシシャマルシェ](#) 

DOSHISHA Marché 公式オンラインストアで
ONLINE STORE

<https://www.doshisha-marche.jp/>



こちらのQRコードを読み込んでください

お問い合わせ

よくあるご質問について

※お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。
また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。商品についてのよくあるご質問につきましてはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は下記、QRコードもしくは、「Do-cooking 質問」から確認頂けますのでご利用ください。

よくあるご質問については [Do-cooking 質問](#) 

Do-cooking 情報ページ

<https://www.do-cooking.com/faq/>



こちらのQRコードを読み込んでください

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、お客様相談室までご連絡ください。

 **株式会社ドウシシャ**

お客様相談室

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp

MADE IN CHINA

【修理品の送付先】

株式会社ドウシシャ サービスセンター

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷 1-6

お問い合わせメールアドレス

house-service@doshisha.co.jp

メールでのお問い合わせにつきましては、3営業日以内にご返答させていただきます。